

■特集 知りたい！ イマドキ新入社員

粘り強い体力&折れない気持ち 目指すは爽やか男子 バスケなら負けません

甘いもの大好きマイル王子 ほどよいマッチョ 努力家

体力をつけたい 目指すは彼女を一人でも作れる男 「赤色」が好きな気合系男子

誰かを笑顔にしたい 元気が一番 自称気配りができる人

バツ十恐怖症 目指すはシックスパック サウナ大好き まずは挑戦

心も体もバスケットマン 夏までにいい体を作り上げたい 慣れたときに 発覚する 意外性 バレー大好き人間
目指せ信頼度No.1 限定ものにめちゃくちゃ弱い

気配り世界一 凝り性 世話焼き人間 握力42kg 気合十分の 声量スピーカー

人生楽しむ男 シャイボーイ ギュッギュッ平均だぞ

笑顔が世界一 誠実な小人 ゴリゴリのマッチョを目指す

柚子胡椒&ポン酢大好き 元気100% 諦めが悪い 元気屋

大きな体で 人一倍優しく 見せませぬ忍耐力 独特な 笑い方 恥ずかしがり屋で心配性
ラーメン週8 元気よく食べる 細かい作業が大好き ハッピーぽっちゃり

正直者

どんな場所 ともかく元気 毎日マイペース 体力には 自信があります
でもお昼寝 結局真面目 若さを武器に

根性なら負けない アニメ大好き人間

わさび恐怖症 ダンス好き 誰よりも優しくなる 音楽大好き人間
やりたいことは何でもやる人 お寿司大好き

二度寝が大好き

びびりな努力家

感情豊かな田舎者 食べるの 大好き 小心者な真面目さん

福岡と神奈川のハーブ 人の話を聞くのが 大好き人間 ゲーム好き 世界一の男



ココちゃん

2023年度定期採用新入社員が仲間入り

将来を担う 濱田重工とグループ会社の 106人が新たなスタート

4月3日に、濱田重工(株)・グループ会社ハマダレクテック(株)、アイコムソフト(株)の入社式が行われました。



新入社員へメッセージを贈る松本社長



答辞を述べる坂田 翔さん(濱田重工)

私は、就職活動中、自身のPRポイントを考える中で、誰にも相談できずに悩んでいました。そんな時、採用担当者から、よく連絡をいただき、親身になって相談に乗っていただきました。この出来事から私も、信義と愛情を持って人と接することができる、誠心をもった社員になりたいと強く思い、入社を決心いたしました。

濱田重工

3年ぶりに、全社79人の新入社員が本社に集まり新しいスタートを切りました。

〈社長あいさつ要旨〉
産業、経済を支える
社会的に重要な仕事を
共に担いましょう

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。2020年から始まったコロナ禍は3年間に及び、皆さんもさまざまな制約の中で貴重な学生時代を過ごし、いろいろな思いがあったのではないのでしょうか。

当社は1898年に官営八幡製鐵所東田第一高炉の建設工事に従事して以来、鉄鋼事業を中核に、エンジニアリングそして半導体へと事業を拡大し、今年で創業125周年の節目の年を迎えます。

長い歴史の中で、当社は幾度となく困難に直面してきましたが、先輩たちの

情熱と懸命な努力で乗り越え、日々の真摯な努力の積み重ねによって、今日の濱田重工が築き上げられました。実際、このコロナ禍においても、全社が一丸となって感染防止に努めながら操業を継続してきました。これは当社の事業が不要不急ではなく、日本の産業、経済を支える社会的に重要な責任を担っていることの証でもあります。皆さんには、このように社会環境の変化が訪れたとしても、必要とされる仕事を担うという誇りを胸に、これからの仕事に取り組んでもらいたいと思います。

現在、鉄鋼業界では、当社の主要顧客である日本製鉄(株)殿が、国内製鉄事業の再構築や海外事業の拡充などの構造改革、また「カーボンニュートラル社会の実現」への対応を進められており、鉄鋼業界は大きな変革期を迎えています。この変革に追従するために私たちは、仕事の質と効率性をより一層高め、お客さまへ提供する仕事の

価値を高めていく必要があります。

一方、半導体業界では、世界的なデータ通信や自動車需要などの増加に伴い、半導体の需要が供給を上回る状況が続いてきました。好不調の変動の大きな業界ですが、中長期的には増加トレンドは続く見込みであり、半導体再生業界をリードしていくために、2023年2月に当社半導体事業を「ハマダレクテック株式会社」として分社化して、新たなスタートを切りました。当社125年目の節目の年に新たな一歩を踏み出し、1つの大きな企業に成長させていきたいと考えています。

心掛けてほしい3つのキーワード
「誠心」「安全」「報・連・相」

皆さんに心掛けてもらいたいことを3点お話しします。

1点目は、当社の理念である「誠心」についてです。誠の心と書いて「まごころ」と読みます。文字通り「言ったこと



濱田重工の新社員と松本社長(1列目中央)ほか役員

ハマダレクテック

辞令が交付され、永田社長からあいさつがありました。23人の新入社員を代表して宗像 颯乙さんが答辞を述べ、最後に役員紹介が行われ、式を締めくくりました。



ハマダレクテック初の入社式



答辞を述べる宗像 颯乙さん(ハマダレクテック)

未熟な私たちが、会社の一員としての役目を果たせるのか、と不安な気持ちに駆られています。若さとチャレンジ精神を持って、何事にも全力でぶつかり、最大限の努力を重ねてまいります。

を成す心」、すなわち、信義と愛情をもって約束を守ることを示しています。仕事においては、安全・品質・コスト・納期などを満たすだけでなく、相手の意向を汲み取りながら付加価値のある仕事をお客さまに提供し続けることであり、それにより社員そして当社の成長と発展が実現されます。ぜひ、言葉の意味をよく理解して、実践できる社員になってください。

2点目は、「安全」についてです。当社の事業基盤は「ものづくり」です。そして、生産現場にはルールを守らなければ排除できない危険が潜んでいることから、日常生活以上に厳格な安全ルールの下に運営されています。当社では「絶対に怪我をしない、させない」という信念のもと、常に災害ゼロを目指していますので、特に安全教育・研修には集中力を持って取り組み、一日も早く知識と感性を高め安全な行動ができる社員になってください。

3点目は、「報告・連絡・相談(報・連・

相)」についてです。会社という組織で仕事を進める上で、一人ひとりが心掛けなければならない重要な行動を示しています。また、コロナ禍により私たちの生活様式も大きく変化して、人と人とのつながり、いわゆるコミュニケーションの重要さがクローズアップされています。「報・連・相」を通して、上司や同僚とこまめに対話を行うことで、皆さんがどんな状況にあるかに気付くことができ、問題の早期解決につながります。くれぐれも一人で悩んだり、問題を抱え込んだりすることがないように、自ら積極的にコミュニケーションを取ることができる社員になってください。

不安なこと、分からないことがあれば、職場の同僚や上司を積極的に頼り、焦らず・慌てずに、まずは着実に仕事の基礎を身に付けてもらいたいと思います。皆さんが濱田重工の社員として充実した幸せな社会人生活を過ごされることを祈念し、歓迎のあいさつといたします。

アイコムソフト

辞令が交付され、中村社長からあいさつがありました。それを受け、金城 智也さんが答辞を述べ、最後に役員紹介が行われ、式を締めくくりました。



爽やかな笑顔で入社したアイコムソフトの新社員と中村社長(後列中央)ほか役員



答辞を述べる金城 智也さん(アイコムソフト)

社会人として責任を持ち社会に貢献すること、そして何事にも恐れず、常に向上心を持ち、進化し続ける技術と共に、私たち自身も常に進化し続けることが必要であると認識しております。



あいさつを述べる永田社長(ハマダレクテック)

焦らず慌てずに、着実に仕事の基礎を身に付けていただきたいです。職場には、さまざまなルール手順があります。それは皆さんの先輩方が、より安全・安心な職場を目指して長年積み上げてきたものです。ルールは守らなければ、ケガをするリスクが高まります。ルールを理解する、そして確実に守ることが大切です。

新入社員の皆さんは「チャレンジ」から始まると思いますが、ぜひ、いろいろなことにチャレンジしていただき、それを自身の成長につなげて、周囲への信頼関係を築いてくれることを願っています。



エールを贈る中村社長(アイコムソフト)

元新入社員のヒミツ

支店の設備投資を 3年間で42件担当し 自覚を持つ



本社 購買グループ
今田 瑞妃さん

PROFILE

2020年4月入社。購入・外注品の見積照会から発注、発注伺い、検収業務などを担当。定常業務、設備投資ほか、濱田重工の作業着の製作から納品対応などに従事している。



立会検査では、その仕様がなぜ必要なのか現場の方に話を聞きます

叱られたくないから動けず 指示待ちの姿勢を指摘される

元々叱られたくない気持ちが強く、学生時代は校則を遵守する生徒でした。入社してからも叱られることを恐れて、全て周囲に質問してから動く毎日。ところがある日、所属長から「それぐらい、自分で考えましょう。自分の考えを持つように!」と言われ、指示待ち人間になっていたことに気が付いたのです。コロナ禍でテレワークしていたこともあり、上司・先輩にすぐに聞けず、1年目は落ち込むばかりでした。

こうやって解決!

現場車両の設備投資を 任せられテンションUP

入社1年目の終わり頃、現場で使用する数千万円もの高額な設備投資を初めて任せられ、頑張ろう!とやる気が起きました。元々、車が好きで、古い車や新しい車を解説するYouTuberの動画をよく見ていたこともあり、現場の重機や車両への関心が高かったのも、やる気を後押ししました。

設備投資を通じて 「自ら考え動く」大切さに気付く

コロナ禍や半導体不足の影響で、メーカー側から「納期を遅らせるのか」と相談があり、言われるがまま、支店の担当者に伝えていました。すると、「購買として、対処や管理をしていたのか?」と指摘を受け、自分の仕事の進め方の未熟さに気付きました。現在は、納期遅延を認めず、メーカーに厳守を指示。どの程度遅れているのかを調査・確認させ、どの工程で巻き返すのか? 代替品はないのか? など検討することを指示するようにしています。

そのために

現場に赴き現物を見た

今までは机上での仕事がほとんどでしたが、2022年の4月に君津支店の多くの課を回り、設備投資のための生産設備ヒアリングに参加しました。現場の奥深くに足を踏み入れることが初めてで、生産現場の実情や、操業で老朽化した車両や重機を目の当たりにして衝撃を受けました。それからは、現場や主管工場へ安定した操業を提供するために、購買として何ができるか? を考えるようになりました。一つひとつの案件に、設備投資を必要とする理由・背景があることを深く考えるようになったことが転機でした。

ありがたかった 上司・先輩のアクション

上司・先輩それぞれの業者との折衝術や仕事で注意するポイントなど、仕事の姿勢を隣で見て、いい影響を受けることができました。

Q 一人で仕事を抱え込まない方法は?

A 支店の担当者に密に連絡します。支店に出張できない場合は、立会検査の結果がどうだったのか聞いて、品質や納期に不備がないかを確認していました。

Q メーカーと折衝するのは苦勞しませんか?

A 対等に話してくれる人もいれば、そうでない人もいます。購入する製品について、理解していることを示すためにも常に勉強しています。また、納期が遅れるメーカーに対しては、真摯な対応を求める場合もあります。定期的に「進捗報告」を送ってもらい、適宜対策を打つことが大切です。

職場で活躍中の先輩社員も、最初は新入社員として、それぞれ悩みがありました。陥りがちな悩みに対して、先輩たちがどのように乗り越えてきたのか、解決法や心構えを教えてくださいました。

急がば回れ 仕事は段取り八分が大切

大阪事業所 整備・工事グループ

山岡 航大さん

PROFILE

2020年4月入社。日本製鉄(株)関西製鉄所構内の月次クレーン点検作業や工事作業に従事。日々の業務は、高所作業が多いため、安全最優先で1台ずつ点検整備を行っている。



クレーン点検でも一つひとつの工程を大切に!

ベテランの整備士に囲まれ 足手まといでないか不安に

入社した18歳のころ、年が近い先輩は26歳で、更に年上のベテランの方も多く、このグループで足を引っ張らずに仕事を進められるか不安でした。特に仕事で扱う工具の種類が多く、名称や保管場所が分からないことに、一番苦労しました。また、工事により使用する工具が変わるため、一つ段取りを間違えると作業が遅れます。人によっては工具の呼び名が違い、それも混乱した原因の一つでした。

こうやって解決!

メモをとり、読み返して覚える

どこの工具室に、どの工具があるのかを把握するために、メモを取りました。誤った工具を私が準備して指摘された際は、間違えた工具を記録し、思い返せるようにしました。先輩たちは優しく、分かるまで何回も教えてくださいました。休憩時間にメモを見て復習し、休日も少し時間をとって工具の種類を覚える努力をしました。

疑問点を解消するために 普段から質問するのが大切

1年目に上司や先輩から「質問は?」と言われても、疑問点をどう伝えたいのか分かりませんでした。自分が分かりやすく説明するためにも、些細なことでも質問しておけば、視野が広がり、積極的に質問ができたのではないかと後悔しています。「気軽になんでも、話しかけてやー」と言ってくれる上司のお陰で、次第に質問ができるようになりました。

そのために

日々の仕事にコツコツと 向き合う

毎日仕事の内容や状況が異なるため、安全最優先で段取りを万全に行い、効率を考えて仕事をするようになりました。上司・先輩に思いや考えを伝えて、「それでいったらいいんじゃないの」と言ってもらい、感覚を掴みました。欠けている部分は、「こうした方がいいよ」とアドバイスしていただくことで、職場に馴染んでいくことができました。

ありがたかった 上司・先輩のアクション

私は元々シャイな性格です。自分から人に話し掛けることが苦手ですが、大阪事業所の方全員がグループの垣根を越えて、気さくに声を掛けてくれました。年齢差を感じず、職場の人間関係に恵まれたことを実感しています。

Q 成長するための秘訣は?

A 手本になる人の作業を見て、コツを真似しています。一つずつ小さな目標を立てて、最後に大きな目標にたどりつくようにしています。

Q 今の目標は?

A 「溶接」の腕を上げることです。上手な方は、出来栄も素晴らしいです。いずれは、工事監督になり、全体を見る作業指揮者になりたいと考えています。

業務範囲を自分で決めず 細かく声掛け 相手と仕事全体が見えた!



ハマダレクテック(株) 技術グループ

福山 紗英子さん

PROFILE

2017年4月入社。濱田重工(株)本社開発グループに配属され、鉄鋼関係の基礎研究や新規プラント検討の案件を担当。その後、AI等の技術を使用した半導体事業の省力化に携わり、2023年2月の分社化に伴いハマダレクテック(株)へ転籍し、現在に至る。



新入社員のうちは自己判断も良くありません。不安なことは先輩や関係者に聞くことがマスト(右が福山さん)

不安だったのは 能力・知識の足りなさ

入社直後は何もかも初めてのことばかりで、自分のスキルや能力で上手いくか不安でした。主務職は一人が1つの案件を任されるので、自分がやらないと何も進みません。担当するプラント設備の検討に必要なもの、設計の方法、進め方……。経験や知識がなく、一人ではなすすべもありませんでした。

こうやって解決!

関係者にどんどん聞く

調べても分からない専門知識を蓄えるため、とにかく先輩やメーカーの方の話を聞きました。あの時しっかり先輩に相談してよかったと、今振り返っても実感しています。

そして、物事の実行・判断の根拠をしっかりとっておくことも効果的でした。失敗した際「自分が悪かった」という感情に流されず、何のために行った手順が結果にどう影響したかを冷静に考えられるようになります。対策を考えやすい上に、気持ちの切り替えも早くなりました。

新人時代は 素直さが視野を広げる

何か指摘を受けたら、反発や言い訳をしてしまうのではなく、まずは「分かりました」と一旦受け止めるようにしました。上司・先輩は自身の経験に基づいてアドバイスしてくれますし、新たな視点をすることで自分自身の幅が広がりパワーアップできます。

また、仕事は連携プレー。いろいろな方が関わっているので、「自分の業務だけ終わらせればいいや」はNGです。

そのために

相手の趣味や好みをキャッチ

ずばり「人を知る」ことが最大のポイントです。私は、「手伝います」や「これは何の手続きですか?」など、周りに興味を持って声掛けするよう心掛けました。相手の仕事の都合などが分かり、お願いごとや質問のタイミングもつかみやすくなりました。

仕事以外でも、好きな食べ物や趣味に関する質問をしたり、親しみを持ってもらえるように自己開示したりしています。共通点が見つかったら、心の距離がぐんと近づきますよ。

ありがたかった



先輩からのフォロー

仕事をしながらもプライベートの話などの雑談をしてくれたことです。関係性が築きやすく、仕事への緊張がほぐれました。また、私が質問した際に先輩も分からない部分があればそこで終わらせず、さらに詳しい方のところへ一緒に聞きに行ってくれたこともうれしかったです。

Q 失敗しても落ち込まない秘訣は?

A 「失敗することは仕方ない。大事なものは、どうすればできるようになるかを考え続けること」と割りきることです。ハードルを上げすぎず、失敗した時すぐに次のアクションが取れるよう、日ごろから前向きに受け止める準備をしています。

Q 雑談を深めるコツはありますか?

A 私のキラーフレーズは、相手の好きなものを聞いた後の「おすすめありますか?」です。飲食店やゲームなど、相手の関心ごとで具体的に話が広がるので、会話が進みやすくなります。

仕事の背景を学び ヒューマンエラーを 防ぐカギに

八幡支店 製鉄課

青木 治学さん

PROFILE

2011年6月中途入社。3年ほど清掃関係業務を経験したのち、物流点検業務に従事。現在は安全専任者として、製鉄課全体の現場パトロールを行っている。



パトロールで声掛けする青木安全専任(左)

ミスを連発してしまい プレッシャーで落ち込む

物流点検を担当し始めた頃、確認不足によるミスを起こしてしまいました。グループ全体で検討会を行いました。その翌月、なんと同じようなミスを再発させてしまったのです。常昼の班にも突発作業で清掃をお願いすることになり、他グループにまで迷惑をかけてしまった…と申し訳なさで押しつぶされそうになりました。

こうやって解決!

仕事の背景まで知る

一度目の検討会で、分かった気になっていたのだと痛感しました。それ以来、なぜその作業が必要なのか、背景や理由を把握するよう意識しています。確認漏れがなくなり、新しい仕事や応用にも対応しやすくなりました。

一時期おいて再度その仕事に就くときには、やはり緊張しました。上司がそばで「大丈夫やけん」とフォローしてくれたおかげで一歩踏み出せ、乗り越えることができました。

聞き方を工夫すれば 百問でもOK

最初は、用語も設備の構造も何も分かりませんでした。初心を忘れずに持っておくと、いずれ訪れる後輩指導にも役立ちます。上司からは、「メモは最低限でいい。その代わり、スケッチは大切。絵を描くために、構造をちゃんと見ることになるから」と教わっていました。細かい数字や要点のみメモし、不安なところは経験を重ね、質問を繰り返して覚えめました。

そのために

人を変えて見方も広げる

何度も同じ人には聞きづらいので、いろいろな人に質問しました。コミュニケーションを取るのには得意ではありませんでしたが、人によって説明の仕方や考え方も違うので、見え方まで広がります。行動や選択に迷ったときは、「あの先輩ならこうするだろうな」と考えると前進できることが多いです。周りの人に尊敬するポイントを見つけると、目標ができ背中を押されます。

ありがたかった 上司・先輩のアクション

プライベートでも食事やゴルフに誘ってもらえたことです。仕事が嫌になる日があっても、職場の人たちと仲が良ければ頑張れます。

Q 質問するタイミングは?

A 現場から詰所へ戻る車中など、できるだけ相手が仕事をしていないときに聞いていました。

Q 話すのが苦手!どうすればいい?

A 聞き役として、しっかり相槌を打つといいですよ。無理してまでいろんな人に話しかけなくても、好きな先輩や同僚と交流を深めていけば、自然と輪が広がります。

Q 苦手な仕事にどう向き合う?

A 最初は難しいと思う仕事も、慣れると平気になるものです。私は安全専任者になり、書類の作成に苦手意識がありましたが、今ではスムーズにこなせています。

全部を教えてもらうのではなく自分なりの考えを持った上で相談する



産機事業部 プラント機械設計グループ
陣駒 優一さん

PROFILE

2022年4月入社。8月に現在の職場に配属となり、2カ月間、設計の基本を学ぶ。その後、OJT教育で先輩社員が担当する案件の購入書・手配書の作成をする中で、モノづくりの一端を担う。



図面を定量的にいろいろな角度から見て、工場で見物を確認し、経験を積んで成長します(右が陣駒さん)

指示の“その先”が不明なまま3案件の事務処理をサポート

最初の2カ月は、工場のクレーンを自動化するために無線機を取り付けるブラケットを実務演習も兼ねて手掛けしました。その後、上司・先輩の3つの案件をサポートし、購入品の手続きや資料作成などに着手しました。事務的な処理のため、「ボルトを100個頼んで」と指示を受けても、淡々と注文する状況で、初めはどこで、どう役に立っているのか、どの案件を進めているのか、分からない状態でした。

こうやって解決!

現場・現物を見て理解

図面の見方を先輩から教えてもらいながら、「陣駒さんが注文してくれた部品、ここに使われるんだよ」と教えてもらいました。また、事務所に隣接する工場に先輩と確認に行き、製品の現物を見ながら「注文してくれた部品が使われているよ」と声を掛けていただき、自分の仕事の意義が理解できるようになりました。

まずは自分で調べて分からないことを上司に聞く

最初は同じ失敗を繰り返し、叱られることもありましたが、再発防止のために、作成資料を上司・先輩が確認してくれる体制をつくってくださり、責任感が芽生えたと感じます。また、忙しい上司への質問のタイミングを間違え、「今、聞かないで～」と言われたことや、質問下手で聞きたいことが伝わらなかったこともあります。この経験をきっかけに、まずは自分自身の成長のためにもネットで調べれば分かること——例えば部品を購入する際の「新旧のJIS規格」などは、自ら調べるのが大事だと気付きました。

そのために

「付箋」を使い質問したいことを伝える

加えて、質問するときは「伝わったつもり」にならないように気を付けています。頭で考えるとゴチャゴチャしてしまうので、付箋に書いて整理しながら伝えました。聞き忘れを防ぐことができ、上司・先輩が忙しいときであれば、時間があるときに付箋の質問を見て、助言してもらえます。

ありがたかった 上司・先輩のアクション

時には優しく、時には厳しく指導してくれたことです。私が同じ失敗をしてしまったときは、「前も同じ失敗をしたけど、改善が見られないね」と説明を求められます。その際も、私を責めずに、言い方には気を付けて注意してくれたことに感謝しています。

Q 新入社員時代の良い過ごし方は?

A 研修でお世話になった役員や管理職の方に、よく話しかけていただき、自信が無くてつらい時期に励ましてもらいました。自分からも周囲の方々と話をするように、心掛けたことが良かったです。

Q 仕事の息抜き法は?

A 仕事終わりに、毎日1時間程度、ジムで筋トレすることです。仕事終わりのとっておきの楽しみがあるので、忙しい時も乗り越えられます。

失敗を恐れず経験して学び 適切な判断力・行動力が 身についた

ハマダレクテック㈱ 製造グループ
中島 大輝さん

PROFILE

2018年入社。ハマダレクテックではICチップ製造過程で使用される品質確認用のシリコンウェハーの再生加工をしています。私は貼付前検査を担当し、ウェハーの外観検査を行っています。



貼付前検査を担当。集中力と根気で正確に判定します

理解が早い同期と比較して 落ち込む日々が続く

新入社員研修のグループディスカッションで、自分の意見を述べることを躊躇したことが最初のつまづきでした。心で「こうではないか?」と考えていることが、正解かどうかの自信が持てず、自分の意見を言えば良かった…と後悔ばかりしていました。積極的に発言して、研修課題を器用にこなす同期と比較して、周りに置いていかれる不安を感じていました。

こうやって解決!

ライバルから学んだ

同期を意識して競って成長することも大切ですが、良いところを見習って、「自分も頑張ろう!」と思うことが私にとっては大事でした。たとえ研修や仕事で、自分の答えが間違っていたとしても、意見を言うことで、「この人は、自分の考えをきちんと持っているな」と印象づけられます。

入社して半年ほど経過したころに、「失敗するのが当たり前。当たって砕ける!」と勇気を持てるようになってからは、自分を出して、周りの環境にも慣れてきました。

次に失敗しない方法を考え 行動力につなげる

研修後の配属先では、初めてのことばかりで失敗もしました。研修の頃より前向きに行動できるようになった分、失敗が増えた気がします。その時は反省し、「次に失敗しないためにはどうすればよいか?」を考えられるようになり、行動力がさらに高まりました。

そのために

メモをとり家でも復習

仕事を習い、分からないことがあったら合間に先輩に質問して、できる限りノートにメモをとるようにしていました。同じことを次の日に指摘されるのが一番良くないと思ったので、家でノートを見て復習していました。休日はしっかり遊びますが、オフの時間に仕事を振り返ることも大切だと思います。

ありがたかった 同期や友人との対話

同期と対話を重ねて不安を解消するだけでなく、社外の友人と“新社会人としての悩み”を共有して、こういう風に立ち回れば良いのか…と気付くことで、自分なりの答えを見つけていました。

Q 学生から社会人への切り替え法は?

A 人間関係を築けるかが一番不安でしたが、あいさつを自分からすること、上司・先輩に思いや考えを伝えることで、新しい自分のイメージをつくっていきました。

Q 3交代勤務の工夫は?

A 甲乙丙番のスケジュールを細かく設計し、その通りに生活しました。目覚まし時計をいくつも設置し、遮光カーテンを活用して眠っています。何度か経験すると慣れてきますよ。

Q 会社生活を楽しむ秘訣は?

A 同期とは仲良くしておくこと。近い存在のひと公私にわたる相談ができて、刺激を受け、支え合うことができるからです。

生き生き働いている若手社員のON/OFFを大解剖!
毎号、各部門の10代・20代の社員をクローズアップします。

OFF
マイブームは
ハンバーガー

君津市や木更津市のハンバーガー店巡りにはまっています。牛肉が100%で、パテが何枚も入っているボリュームな商品が好きで、ピクルスも必須です。

同期とともに、外食の際はハンバーガーを食べてエネルギーチャージ。愛車でサンボ



マスターを聴きながらドライブして、おいしいハンバーガーを食べるのが最高の休日です。

普段の寮の食事もおいしいですが、ハンバーガーは別格

技能と効率で
仕事の幅を
もっと広げたい



君津支店 製鋼課
ふじい かんた
藤井 幹大さん(22歳)

2020年4月に入社。愛媛県伊予市出身。明るく、真面目な性格でコミュニケーション力は抜群。免許・資格取得の目標を掲げて、仕事の向上心も強く、将来が期待されている。

遊ぶ 20%

ドライブで
ハンバーガー店へ

食べる 60%

ハンバーガー大好き

藤井さんの
元気の素

寝る 20%

三交代制でも8時間睡眠

OFF
愛犬 シュナウザーが
癒やし

愛媛の実家に帰省した際は、シュナウザーのランポに会えることが幸せです。雄犬で3年前に家族になりましたが、私が帰省した際はとても喜んでくれます。地元の愛媛は大切な故郷ですが、私自身が関東で就職したかったため、君津支店で頑張りたいです。帰省した際は、たくさん愛犬と遊びたいと思います。



かわいいランポの
写真がスマホに
たくさん

ON
日々の仕事に
目標を立てる

製鋼課の利材で、転炉の監視作業・重機運転作業に従事しています。初めて担当する重機の操作は難しく、慣れるまでが大変です。私が心掛けていることは、毎日の仕事で、必ず小さな目標を立てること。達成できたら少しずつレベルを上げていき、達成できなかったときは問題点を考えて、次に生かせるようにしています。「藤井さんなら大丈夫」と周囲から言われ、安心してもらえる存在になりたいです。



新しい仕事を覚えることにやりがいを感じます
※撮影用にドアを開けています

ON
作業効率を考え
重機運転も頑張る

重機作業は幅が広く、仕事の全体の流れをつかむことが難しいです。先輩たちのように、「これをやったら、次にこの仕事が来る」と効率を考えて行動できるようになることが目標です。自分が携わっている仕事が、大事な工程であることを先輩方に教えてもらっているため、工場の操業を止めることがないように責任感を持って努めています。



気配りで対話を重ねます

私も応援!



明るく前向きで職場の元気印

児山 清班長

藤井くんは職場のムードメーカーで、性格が明るく前向きです。仕事に対しての向上心が強く、先輩たちを追い越したい! という気持ちも伝わってくるほどで、グループ全体の士気の向上にもつながっています。後輩の手本となるように、今後の成長を非常に楽しみにしています。

◆次号はグループ会社アイコムソフト(株)のKirari輝く人をご紹介します。